

(臨床研究に関するお知らせ)

和歌山県立医科大学附属病院眼科に、眼の腫瘍で摘出手術歴のある患者さんへ

和歌山県立医科大学眼科学講座では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、本学倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

眼付属器腫瘍における netrin-1、TRPM2, S1PR1-5 の後ろ向き観察研究

2. 研究責任者

和歌山県立医科大学附属病院 紀北分院 岡田由香

3. 研究の目的

netrin-1 と TRPM2, S1PR1, S1PR2, S1PR3, S1PR4, S1PR5 (S1PR1-5) という物質が、腫瘍の発生や転移に関係していることがわかってきています。

眼にできる腫瘍においても netrin-1 と TRPM2, S1PR1-5 が関与している可能性があると考え、悪性度を判断するマーカーとして使用できるという仮説を立てました。

眼の腫瘍で、悪性度のマーカーとして netrin-1, TRPM2, S1PR1-5 が使用可能であるかを研究することを目的とします。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

眼の腫瘍の患者さんで、2015 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日に腫瘍摘出手術を施行した方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、病理所見に関する情報です。

(3) 方法

角膜移植の際に摘出した角膜を使用します。パラフィンブロックという固定された状態で当院の病理部に保管しているので、それを薄く切り、免疫染色を用いて染色を行い、顕微鏡で組織の状態を確認し比較を行います。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 資金源及び利益相反等について

和歌山県立医科大学 眼科の講座研究費によって実施します。利益相反はありません。

8. 問い合わせ先

和歌山県伊都郡かつらぎ町妙寺 219

和歌山県立医科大学附属病院 紀北分院 担当医師 岡田由香

TEL：0736-22-0066 FAX：0736-22-2579 E-mail：yokada@wakayama-med.ac.jp